くみあいNEWS

第１５２２５号
2020年7月28日(火)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)（54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555

7月より和歌山労組夏期安全強化活動スタート！

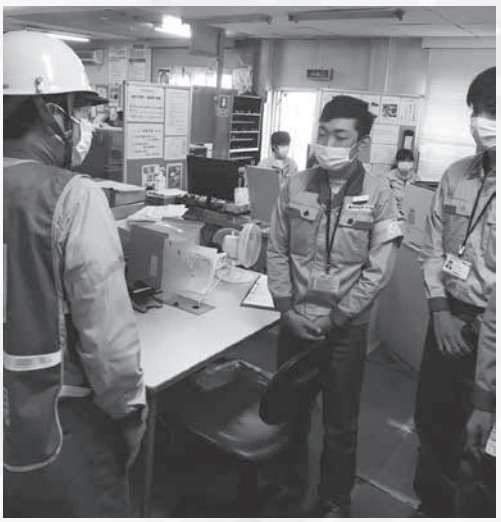
和歌山労組は、7月1日(水)から8月31日(月)の2ヶ月間に亘り、夏期安全強化活動として、「統一安全ビラ配布」「執行部・支部長合同早朝門前立哨」「安全激励巡視」等を実施しています。

今回は執行部が4班に分かれ、各室・工場を当該の支部長と一緒に巡視し、組合員の皆様に「安全及び激励の意味を込めた声掛け」を行っていきます。

我々、労働組合の願いは、「和歌山製鉄所で働く全ての皆様が元気に出勤し、家族が待つ家に笑顔で帰宅する」ということであり、労働組合の顔の見える安全活動を中心に現場へ足を運び、各職場の状況を把握し、「我々の仲間から、一人たりとも痛い思いをさせない！」という強い信念のもと、世界一安全な職場環境の確立を目指すべく、更なる安全取組みを展開して参ります。

また、関西製鉄所和歌山地区においては、依然として不休災害や一歩間違えれば大きな怪我につながっていた軽処置災害が発生しており、予断を許さない状況にあります。これからの暑い季節は、疲労の蓄積により、注意力や判断力が低下しますので、適度な休憩とこまめな水分補給を行ってください。加えて、手洗い、うがいを励行し、帰宅後は睡眠と休養を十分に取るなど体調管理にもご留意ください。

引き続き、労働組合は安全取組みを積極的に取組んでいきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。



▲安全の日巡視にて、新入組合員に激励の言葉を贈る山本組合長

労福協から退職準備セミナーのおしらせ

開催日時：2020年9月26日(土) 13：00～17：00
場　　所：プラザホープ2階　多目的室
講座内容：第1部「地域デビューのススメ　人生は二幕目がおもしろい」
　　第2部「退職後のお金をどうする」
受 講 料：無料
お問合せは日本製鉄和歌山労働組合の平垣まで
内線（3590）外線（073－451－3561）



和歌山労組推薦議員の紹介

泉南市議会議員

河部　優（かわべ　まさる）

プロフィール

泉南市立鳴滝第二小学校　卒業
泉南市立泉南中学校　卒業
大阪府立泉鳥取高等学校　卒業
泉南市議会議員選挙　現在３期目

政治信条

- 人に優しい市政をめざして､行政施策全般に取組む。
- 働く者を軸とした安心社会の実現を政治課題にしっかり位置づけ取組む。
- 子育て世代に対する制度の充実など泉南市で暮らす方々が安心して定住できるまちづくりに取組む。



～河部議員から泉南市政のご報告～

◉ 2020 年６月の泉南市議会では、コロナ禍における支援策となる事業の予算をはじめとする議案 33 件について審議し、結果は全て可決となる。

◉４月よりスタート予定であったＪＥＴプログラムは、コロナ禍による入国制限により、実施できておらず、現在実施に向けて調整中。

JETプログラムとは?

語学指導等を行う、外国青年招致事業のことで、外国青年を承知し地方自治体で任用して、外国教育の充実と地域の告材交流の推進を図る事業。

◉当初、４月オープンを予定していた「りんくう公園（通称：センナン・ロングパーク）」が７月３日にオープン！地場産の魚介などが楽しめるマルシェや大型アスレチック、手ぶらでアウトドアが楽しめるグランピングなど、泉南市の新たな観光名所が誕生。

りんくう公園（センナン・ロングパーク）の施設



大型アスレチック



グランピングエリア

組合の解説コーナー

連合『日本労働組合総連合会』について

連合（日本労働組合総連合会）ってどんな組織なの？

連合は 700 万人の仲間が加盟する、労組組合のナショナル・センターです。



連合の公認ゆるキャラ「ユニオニオン」

「連合」（日本労働組合総連合会）は、1989 年に結成された日本のナショナル・センター（全国中央組織）です。加盟組合員は約 700 万人、すべての働く人たちのために、雇用と暮らしを守る取り組みを進めています。なお、「連合」には 47 都道府県全てに地方連合会があり、正式名称は「日本労働組合総連合会都道府県連合会」、通称は「連合〇〇（〇〇には都道府県名）」です。

基幹労連『日本基幹産業労働組合連合会』について

基幹労連（日本基幹産業労働組合連合会）ってどんな組織なの？

○日本の主要な基幹産業のうち、鉄鋼、造船、非鉄金属、建設など、多くの関連業種で働く仲間が結集した産業別労働組合です。

○全国 42 都道府県に県本部・県センターを配し、374 加盟組合（760 構成組織）、約 27.3 万人の仲間が集う組織です。

○雇用と生活の安定をめざして、労働条件の維持･向上、産業政策･政策制度活動の推進、安全で快適な職場づくり、政治活動の推進等をすすめながら、働くものの幸せづくりのため、産業・企業の枠を超えた強い絆で、未来に向けて果敢に挑戦しています。

和歌山選挙区（1 区）の「岸本周平」衆議院議員は基幹労連の国政フォーラム幹事長であり、大臣要請の際の窓口対応や委員会での質疑、党内における合意形成などのさまざまな行動を要請し、展開していただいています。



岸本周平衆議院議員

国政フォーラムとは？

基幹労連の政策を理解し、その実現のために国政の場で行動していただける国会議員の方々が集う組織体です。現在、衆議院議員 10 名と参議院議員 5 名の計 15 名で構成されています。

〝頼りになる産別！〟それが『基幹労連』です。

我々、和歌山労組の上部団体である、連合と基幹労連には日本製鉄労連から中央執行委員として役員を派遣し、連合の「神津里季生」会長と、基幹労連の「神田健一」委員長は共に日本製鉄労連出身であり、働く者・生活者の立場から、ご尽力されております。

なお、和歌山労組からは連合和歌山の会長として「池田祐輔」さん（製鋼支部出身）、基幹労連の中央執行委員として「黒島巌」さん（大形支部出身）を派遣しております。

組合員投稿コーナー

今月は、「夏の思い出」をテーマに投稿を頂きました！



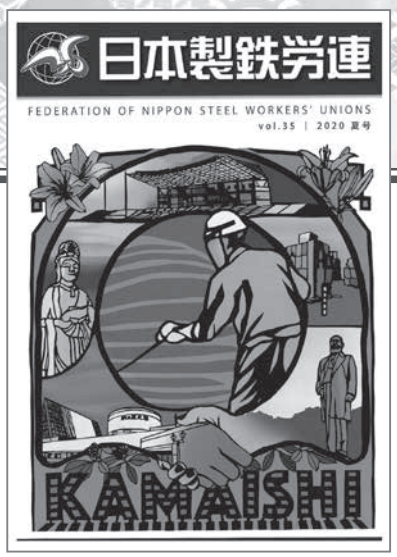
ご安全に！コークス支部の杉山 亮太です。

私の夏の思い出は、毎年恒例となっているキャンプです。日頃のストレスを発散する為、嫁、子供は家にいていただき、男だけで過ごす夏のキャンプは最高です。キンキンに冷えたビールを自然の中で飲むこれが最高なんです。今年で 10 年連続になりますが、新型コロナウイルス感染症の影響で今年はキャンプに行けるか怪しいです。



近頃、外出をせず家にいることばかりで、なまってしまった体をまずは鍛えていつでも夏に繰り出せるように準備していきたいと思います。

連合会機関誌Vol.35(夏号)における記載内容の訂正について



▲連合会機関誌 Vol.35（夏号）

7 月中旬に発行した連合会機関誌 Vol.35(夏号)において、日本製鉄労連社会福祉活動の取組みについて掲載されています。

今般、報告における「きずな基金」のこれまでの実績表について、表中の記載内容に誤りがございました。

つきましては、下記の通り訂正内容についてご連絡申し上げます。

■訂正内容

誤)

<これまでのきずな基金対応実績(令和2年6月現在)>

	災害名	件数	支給額
2016年	平成28年熊本地震	99件	201万円
2018年	大阪北部地震	5件	15万円
	平成30年7月豪雨(西日本豪雨)	14件	59万円
	台風21号	200件	600万円
	北海道胆振東部地震	3件	9万円
2019年	平成28年熊本地震	465件	1531万円

正)

<これまでのきずな基金対応実績(令和2年6月現在)>

	災害名	件数	支給額
2016年	平成28年熊本地震	99件	201万円
2018年	大阪北部地震	5件	15万円
	平成30年7月豪雨(西日本豪雨)	14件	59万円
	台風21号	200件	600万円
	北海道胆振東部地震	3件	9万円
2019年	令和元年一連の台風及び豪雨災害 ・台風10号・台風13号・台風15号 ・台風17号・台風19号	465件	1531万円